

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業

I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(茨城県 平成29年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分 (円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
				計画時 (平成26年)	1年後 (平成27年)	2年後 (平成28年)	3年後 (平成29年)	目標値 (平成29年)	達成率				計画時 (平成26年)	1年後 (平成27年)	2年後 (平成28年)	3年後 (平成29年)	目標値 (平成29年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他					
行方市	なめがた農業協同組合	かんしょ	10a 当たり単収を32.0%以上増加	2271.3 kg/10a	-	2608.0 kg/10a	2865.0 kg/10a	3000.0 kg/10a	81.5%	10a 当たり単収を14.8%増加	かんしょ	10a 当たり労働時間を52.1%以上削減	134.1h/10a	-	63.6h/10a	63.7h/10a	64.1h/10a	100.6%	10a 当たり労働時間を52.5%削減	キュアリング貯蔵施設(鉄骨造、平屋建)フォークリフト(カウンタタイプ、2t)	323,589,600	148,810,000	0	0	174,779,600	H27.5.26	加工用として出荷したことにより単収が14.8%増加したが、8月からの天候不順により生育の肥大が遅れ、目標まで達しなかった。労働時間は、調理、出荷作業時間の削減に	施設は、適切に運用されているが成果目標①が未達であるため、今後は、目標指標となっている単収増加の面などでの改善を図る必要がある。		
美浦村	農業生産法人株式会社美浦ハイテクファーム	野菜(パプリカ)	全量出荷に占める契約取引の割合100%【内訳】生産量H28 275.3t 出荷量H28 269.8t (製品率98%) 契約取引 H28 269.8t	実績なし	-	割合100%出荷量110.5t うち契約取引110.5t	割合100%出荷量200.1t うち契約取引200.1t	割合100%契約取引269.8t	100%	契約取引100%となったが、うどんこ病により出荷数が伸びなかった。	野菜(パプリカ)	10a 当たり収穫量17.4t【内訳】生産量H28 17.4t/10a 比較対象：平成22年度平均生産量茨城県6.3t/10a 全国4.2t/10a	実績なし	-	収量10.6t/10a (対県平均168%)	収量16.1t/10a (対県平均255%)	収量17.4t/10a	92.5%	経験者が増え作業は順調であったが4月以降うどんこ病により収量が予定よりも少なかった。しかし、平成22年度平均生産量茨城県6.3t/10a と比べ、255%増となっている。	耕種作物共同利用施設整備生産技術高度化施設 鉄骨ガラスハウス高度環境制御栽培施設養液栽培システム一式	759,750,000	111,700,000	0	0	648,050,000	H27.9.14	昨年よりも作業に慣れ苗の手入れは行き届いている。施設・システムの運用は適切に行え生産拡大に寄与している。	施設は適切に運用されているが、成果目標②が未達であるため単収量の増加を図る必要がある。また、契約取引も目標を達成できるように改善を図る必要がある。		
結城市	北つくば農業協同組合	野菜(トマト)	当該品目の全出荷量に占める契約取引の割合を21.7ポイント以上増加	5.7% (平成25年度)	繰越	36.2% (平成27年度)	30.9% (平成28年度)	27.4% (平成28年度)	116.1%	契約取引の割合が25.2ポイント増加し、目標を達成した。	野菜(トマト)	当該品目の単位面積当たりの販売額を増加	288,700 円/a	繰越	265,645 円/a	338,568 円/a	344,828 円/a	88.8%	単位面積当たりの販売額が17.3ポイント増加したが、目標達成には至らなかった。	集出荷貯蔵施設・建屋1093.25㎡(鉄骨造一部2階建、1階942㎡)2階151.25㎡・運果設備(1条1系統)処理量720t/年(8,000玉/h)	209,952,000	97,200,000	0	2,464,000	110,288,000	H27.6.30	成果目標①については、契約取引の推進により目標を達成できた。目標まで一歩は近づいたが成果目標②については、販売額増加のため高品質平準化を図る。	成果目標①の達成状況から、契約取引が推進されたと考えられる。成果目標②については、単収の増加により販売額を増やす必要がある。		

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時(平成26年)	1年後(平成27年)	2年後(平成28年)	3年後(平成29年)	目標値(平成29年)	達成率				計画時(平成26年)	1年後(平成27年)	2年後(平成28年)	3年後(平成29年)	目標値(平成29年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
				五霞町	茨城むつみ農業協同組合	水稲(コシヒカリ、ふくまる)	穀類乾燥調製施設の低位等級指数の低減	14.94% (7中5平均)	4.91%				4.91%	5.38%	7.45% (7中5平均)	127.6%	水稲(ふくまる)	高温耐性品種の作付拡大				1%コシヒカリ 589ha	1%コシヒカリ 578ha	4%コシヒカリ 545ha	4%コシヒカリ 545ha				

都道府県平均達成率	95.8%	総合所見	施設は概ね適切に運用しているものの、目標未達の施設に対し、引き続き原因の検証と対策を徹底するよう指導し、取組を改善していく必要がある。
-----------	-------	------	---

- (注) 1 別紙様式1号の2のIに準じて作成すること。
2 要綱第3の4の(2)のAのただし書きの場合にあつては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。